

社会資本総合整備計画（防災安全交付金）

事後評価調書

平成28年 3月25日

計画の名称	1 群馬県における流域一体となった総合的な浸水対策の推進（防災・安全）		
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	群馬県、伊勢崎市、館林市
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、利根川水系の各流域における総合的な浸水対策を実施することにより、水害に強い県土をつくとともに、安心安全な県民生活の確保を図る。 		

計画の成果目標（定量的指標）

- 河川の氾濫により、浸水被害を受ける恐れのある区域の面積を3,292haから2,868haに減少。
- 河川の要改修延長に対する改修済み延長の割合を32.6%から34.2%に増加させる。
- 長寿命化計画を策定する排水機場の施設数を1施設から4施設に増加させる。
- 坂本ダム、塩沢ダム、四万川ダム、霧積ダムで発生している各設備の故障及び欠測回数を0にする。
- 長寿命化計画に基づき延命化を図る河川管理施設の数0施設から6施設とする。
- 長寿命化計画を策定するダムの施設数を0施設から7施設とする。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
・計画確率規模の降雨による河川の氾濫により浸水被害を受ける恐れのある区域の面積	3,292ha	—	2,868ha							
・河川の要改修延長に対し、河川改修等によって時間雨量50mmもしくは確率1/5以上の降雨規模に対する流下能力が確保された延長の割合	32.6%	—	34.2%							
・長寿命化計画を策定する排水機場の施設数	1施設	—	4施設							
・テレメータ情報の欠測回数を227回/年（直近5年の平均）から0にする。 ・ダム制御処理装置等の故障回数を7回/年（直近5年の平均）から0にする。	227回 7回	—	0回 0回							
・長寿命化計画に基づき延命化を図る河川管理施設の数	0施設	—	6施設							
・長寿命化計画を策定するダムの施設数	0施設	—	7施設							
全体事業費	合計 (A+B+C)	12,973 百万円	A	12,968 百万円	B	0 百万円	C	5 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 河川事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	河川	一般	群馬県	直接	-	広域河川1	改修	利根川水系広瀬川広域河川改修事業（菰川下流）	河川改修(L=4.2km)	伊勢崎市			■	■		928	#24:地域自主交付金
1-A-2	河川	一般	群馬県	直接	-	広域河川1	改修	利根川水系広瀬川広域河川改修事業（桃ノ木川）	河川改修(L=19.05km)	前橋市			■	■		61	#24:地域自主交付金
1-A-3	河川	一般	群馬県	直接	-	広域河川1	改修	利根川水系広瀬川広域河川改修事業（寺沢川）	河川改修(L=2.75km)	前橋市						998	
1-A-4	河川	一般	群馬県	直接	-	広域河川1	改修	利根川水系広瀬川広域河川改修事業（藤沢川）	河川改修(L=3.20km)	前橋市						33	
1-A-5	河川	一般	群馬県	直接	-	広域河川1	改修	利根川水系広瀬川広域河川改修事業（男井戸川）	河川改修(L=1.89km)	伊勢崎市						687	
1-A-6	河川	一般	群馬県	直接	-	広域河川1	改修	利根川水系広瀬川広域河川改修事業（竜の口川）	河川改修(L=1.72km)	前橋市						307	
1-A-7	河川	一般	群馬県	直接	-	広域河川1	改修	利根川水系鍋川広域河川改修事業（鍋川下流）	河川改修(L=1.08km)	高崎市						360	
1-A-8	河川	一般	群馬県	直接	-	広域河川1	改修	利根川水系桐生川広域河川改修事業（桐生川）	河川改修(L=3.1km)	桐生市			■	■		96	#24:地域自主交付金
1-A-9	河川	一般	群馬県	直接	-	流対河川1	改修	利根川水系石田川流域治水対策河川事業（石田川上流）	河川改修(L=4.12km)	太田市						776	
1-A-10	河川	一般	群馬県	直接	-	流対河川1	改修	利根川水系石田川流域治水対策河川事業（大川）	河川改修(L=6.04km)	太田市						591	
1-A-11	河川	一般	群馬県	直接	-	流対河川1	改修	利根川水系石田川流域治水対策河川事業（聖川下流）	河川改修(L=0.82km)	太田市						70	
1-A-12	河川	一般	群馬県	直接	-	流対河川1	改修	利根川水系石田川流域治水対策河川事業（八瀬川）	河川改修(L=0.63km)	太田市						344	
1-A-13	河川	一般	群馬県	直接	-	流対河川1	改修	利根川水系井野川流域治水対策河川事業（牛池川）	河川改修(L=2.8km)	前橋市						13	
1-A-14	河川	一般	群馬県	直接	-	流対河川1	改修	利根川水系井野川流域治水対策河川事業（東谷川）	河川改修(L=2.7km)	高崎市			■	■		116	#24:地域自主交付金

1-A-15	河川	一般	群馬県	直接	-	流対河川1	改修	利根川水系板倉川流域治水対策河川事業（板倉川）	河川改修(L=3.64km)	板倉町								667	#24:地域自主交付金
1-A-16	河川	一般	群馬県	直接	-	流調1	改修	利根川水系石田川調節池整備事業	調節池(N=4池)	太田市、みどり市								2,098	
1-A-17	河川	一般	群馬県	直接	-	特構1	計画策定	特定構造物改築事業（長寿命計画の策定）	長寿命化計画策定(N=3箇所)	板倉町、館林市								4	
1-A-18	河川	一般	群馬県	直接	-	流貯1	貯留浸透	男井戸川流域貯留浸透事業	貯留浸透施設(N=2基)	伊勢崎市								5	#23-24:地域自主交付金
1-A-19	河川	一般	群馬県	直接	-	広域系1	改修	利根川圏域総合流域防災事業（休泊川）	河川改修(L=3.8km)	大泉町								1,251	#23-24:地域自主交付金
1-A-20	河川	一般	群馬県	直接	-	広域系1	改修	鳥・神流川圏域総合流域防災事業（天神川）	河川改修(L=1.7km)	高崎市								25	#23-24:地域自主交付金
1-A-21	河川	一般	群馬県	直接	-	広域系1	改修	鳥・神流川圏域総合流域防災事業（温井川）	河川改修(L=1.78km)	藤岡市、高崎市								450	#23-24:地域自主交付金
1-A-22	河川	一般	群馬県	直接	-	広域系1	改修	鳥・神流川圏域総合流域防災事業（粕沢川）	河川改修(L=1.7km)	高崎市								156	#23-24:地域自主交付金
1-A-23	河川	一般	群馬県	直接	-	広域系1	改修	渡良瀬川圏域総合流域防災事業（多々良川）	河川改修(L=2.9km)	邑楽町								450	#23-24:地域自主交付金
1-A-24	河川	一般	群馬県	直接	-	広域系1	改修	渡良瀬川圏域総合流域防災事業（孫兵衛川）	河川改修(L=4.25km)	邑楽町								9	
1-A-25	河川	一般	群馬県	直接	-	広域系1	改修	渡良瀬川圏域総合流域防災事業（山田川）	河川改修(L=2.4km)	桐生市								495	#23-24:地域自主交付金
1-A-26	河川	一般	群馬県	直接	-	情報1	情報基盤	利根川圏域総合流域防災事業（群馬県全域）	洪水予報システム整備	前橋市 外								19	
1-A-27	河川	一般	伊勢崎市	直接	-	準用1	改修	利根川圏域総合流域防災事業（赤沼川）	河川改修(L=0.25km)	伊勢崎市								5	
1-A-28	河川	一般	館林市	直接	-	準用1	改修	渡良瀬川圏域総合流域防災事業（宮田川）	河川改修(L=0.6km)	館林市								220	
1-A-29	ダム	一般	群馬県	直接	-	堰堤改良	更新	坂本ダム堰堤改良事業	ダム施設更新	安中市								12	
1-A-30	ダム	一般	群馬県	直接	-	堰堤改良	更新	塩沢ダム堰堤改良事業	ダム施設更新	神流町								195	#23-24:地域自主交付金
1-A-31	河川	一般	群馬県	直接	-	流対河川1	改修	石田川流域治水対策河川事業（聖川中流）	河川改修(L=1.76km)	太田市								179	
1-A-32	河川	一般	群馬県	直接	-	特構1	延命措置	大川特定構造物改築事業（大川排水機場）	水門・ポンプ施設の延命化措置	伊勢崎市								150	
1-A-33	河川	一般	群馬県	直接	-	特構1	延命措置	大筒野川特定構造物改築事業（邑楽東部第二排水機場）	ポンプ施設の延命化措置	板倉町								15	
1-A-34	河川	一般	群馬県	直接	-	特構1	延命措置	泉野川特定構造物改築事業（北調節池排水機場）	ポンプ施設の延命化措置	板倉町								26	
1-A-35	河川	一般	群馬県	直接	-	特構1	延命措置	谷田川特定構造物改築事業（宮田川排水機場）	水門・ポンプ施設の延命化措置	館林市								87	
1-A-36	河川	一般	群馬県	直接	-	特構1	延命措置	谷田川特定構造物改築事業（蛇沼川排水機場）	水門・ポンプ施設の延命化措置	館林市								72	
1-A-37	河川	一般	群馬県	直接	-	特構1	延命措置	谷田川特定構造物改築事業（佐貫排水機場）	水門・ポンプ施設の延命化措置	明和町								66	
1-A-38	ダム	一般	群馬県	直接	-	堰堤改良	延命措置	群馬県管理7ダム堰堤改良事業（長寿命化計画の策定）	長寿命化計画の策定(N=7箇所)	安中市外								122	H24から追加
1-A-39	ダム	一般	群馬県	直接	-	堰堤改良	更新	四方川ダム堰堤改良事業	ダム施設更新	中之条町								89	#23-24:地域自主交付金
1-A-40	ダム	一般	群馬県	直接	-	堰堤改良	更新	霧積ダム堰堤改良事業	ダム施設更新	安中市								721	#23-24:地域自主交付金
小計（河川事業）																	12,968		
合計																	12,968		

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26				
合計																	0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考			
										H22	H23	H24	H25	H26					
1-C-2	河川	一般	群馬県	直接	-	計画策定	河川管理施設の長寿命化計画策定	長寿命化計画策定(N=3箇所)	館林市、明和町									5	
合計																	5		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
1-C-2	1-A-17と一体となって、小規模な構造物についても長寿命化計画を策定し、より効率的な延命化の促進を図る。																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・河道改修や調節池整備等の総合的な浸水対策により、河川の氾濫による家屋の浸水被害軽減を図ることができた。
- ・ダム、排水機場の長寿命化計画策定により、維持・更新費を平準化する計画的な維持管理を進めることができた。
- ・長寿命化計画に基づく点検と整備により、施設の信頼性を高め、健全性を確保できた。

II 定量的指標の達成状況

指標①（浸水被害を受ける恐れのある区域面積）	最終目標値	2,868ha	目標値と実績値に差が出た要因	補正予算等を活用し、桐生川や粕沢川で前倒し完成になる等、事業進捗が図られたため。
	最終実績値	2,742ha		
指標②（流下能力が確保された延長の割合）	最終目標値	34.2%	目標値と実績値に差が出た要因	補正予算等を活用し、桐生川や粕沢川で前倒し完成になる等、事業進捗が図られたため。
	最終実績値	34.4%		
指標③（長寿命化計画を策定する排水機場数）	最終目標値	4施設	目標値と実績値に差が出た要因	—
	最終実績値	4施設		
指標④-1（テレメータ情報の欠測回数）	最終目標値	0回	目標値と実績値に差が出た要因	施設の老朽化に伴う機器障害による欠測は解消できたが、落雷による機器の故障、電波通信の際に支障となる立木の影響や他の電波との干渉による通信障害が発生したため。
	最終実績値	58回		
指標④-2（ダム制御装置等の故障回数）	最終目標値	0回	目標値と実績値に差が出た要因	—
	最終実績値	0回		
指標⑤（計画に基づき延命化を図る河川管理施設数）	最終目標値	6施設	目標値と実績値に差が出た要因	—
	最終実績値	6施設		
指標⑥（長寿命化計画を策定するダム施設数）	最終目標値	7施設	目標値と実績値に差が出た要因	—
	最終実績値	7施設		

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・本計画終了後も、次期計画に基づき近年多発する局地化、激甚化する豪雨から県民の安全・安心な生活を確保するため、引き続き総合的な浸水対策を進めてゆく。また、施設の老朽化以外に起因したテレメータ情報の欠測についても減少に向かうよう検討を進める。